

9:00～10:20 シンポジウム5：コホート研究と脳卒中発症予測

近年、多数の健常者を対象とした一般住民コホート研究が多数行われるようになりました。その長期追跡結果が出るにつれ、脳卒中発症リスクが明らかになりさらに脳卒中発症予測も可能となりつつあります。本シンポジウムでは国内のコホート研究者に脳卒中発症予測につき、発表いただき議論したいと考えております。

座長：寺山 靖夫（岩手医科大学 内科学講座 神経内科・老年科分野）
塩川 芳昭（杏林大学医学部 脳神経外科）

- S5-1 大阪府民を対象とした脳卒中発症予測モデルの開発とウェブ公開の経験、今後の課題
大阪がん循環器病予防センター 木山 昌彦
- S5-2 脳卒中発症予測プログラム
本荘第一病院 保健センター 鈴木 一夫
- S5-3 岩手県の脳卒中発症登録と岩手県の循環器疾患コホート研究について
岩手医科大学 岩手県高度救命救急センター 大間々真一
- S5-4 脳ドック患者の Total small vessel disease score は脳心血管イベント発症を予見する：
Kashima scan study
佐賀大学医学部 内科学講座 神経内科 鈴木 耕平

10:20～10:50 教育セミナー3

座長：端 和夫（医療法人 新さっぽろ脳神経外科病院）

- ES3 道路運送法および貨物自動車運送事業法に基づく事業用自動車運転手の脳健診
岩手医科大学 小川 彰
共催：バイエル薬品株式会社

10:50～11:50 特別講演3

座長：吉本 高志（脳神経疾患研究所附属総合南東北病院）

- SL3 遺伝と生活習慣：次世代の予防医療をめざして
岩手医科大学 生体情報解析部門 清水 厚志

12:00～13:00 ランチョンセミナー3

【脳神経外科領域講習対象】

座長：湧川 佳幸（健裕会 永富脳神経外科病院）

- LS3 抗凝固療法の現状と課題：脳卒中2次予防の観点から
日本医科大学 神経・脳血管内科 須田 智
共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社／ファイザー株式会社

13:00~14:00 教育セミナー 4

座長：嘉山 孝正（山形大学医学部 先進医学講座）

ES4 脳神経核医学イメージングを用いた認知症の創薬開発

大阪大学大学院医学系研究科 医薬分子イメージング学寄附講座 下瀬川恵久

共催：日本メジフィジックス株式会社

14:00~15:20 シンポジウム 6：無症候性病変に対する抗血栓療法の功罪

症候性頸部・脳主幹動脈狭窄閉塞性病変に対しては、再発予防のために抗血小板療法を行うことは常識となっています。また、脳ドックで見つかるような無症候性頸部・脳主幹動脈狭窄閉塞性病変に対しても抗血小板剤を投与することが一般医家では当たり前になっているような気がします。しかし、無症候性病変に対する抗血小板剤投与の有効性を証明したエビデンスはなく、脳卒中治療ガイドライン 2015 追補 2017 でも推奨レベルは grade C です。また、無症候性の非弁膜性心房細動においては、一定のリスクがあれば抗凝固療法が強く推奨されています。一方で、抗血栓療法による出血性疾患発症あるいは悪化のリスクも明らかにされています。最近では高齢者の軽度頭部外傷において、抗血栓療法症例の転帰が不良であることも報告されています。この辺の矛盾した「無症候性病変に対する抗血栓療法の功罪」を討論する場を設けました。

座長：富永 悌二（東北大学大学院医学系研究科 神経外科学）
北川 一夫（東京女子医科大学 神経内科）

S6-1 無症候性頸部・脳主幹動脈狭窄閉塞性病変に抗血小板療法は必要か？

自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 藤本 茂

S6-2 一次予防としての抗凝固療法：不要な症例、本当に必要な症例とは？

日本医科大学多摩永山病院 脳神経内科 長尾 毅彦

S6-3 抗血栓剤服用者の頭部外傷：日本頭部外傷データベースから

山口大学医学部 脳神経外科 末廣 栄一

S6-4 抗凝固薬中和剤の使用実態

岩手医科大学 内科学講座 神経内科・老年科分野 寺山 靖夫

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

プログラム 2日目 6月30日(土) B会場(8F 会議室803)

8:50~9:40 一般演題7:非・未破裂脳動脈瘤1

座長:清水 宏明(秋田大学医学部 脳神経外科)

- 07-1 脳ドックで発見された未破裂脳動脈瘤に対する対応
健和会大手町病院 脳神経外科 篠山 瑞也
- 07-2 経過観察中の脳動脈瘤破裂例の分析と未破裂脳動脈瘤を有する患者の不安軽減に向けた当院の取り組み
埼玉医科大学総合医療センター 大宅 宗一
- 07-3 高齢者の未破裂脳動脈瘤~非手術例をどこまでフォローするか
くろき脳神経クリニック 黒木 亮
- 07-4 非破裂脳動脈瘤に対する長期外来観察の検討
国立病院機構九州医療センター 臨床研究センター 脳血管センター 脳血管・神経内科 吉野 文隆
- 07-5 脳ドックで経験した興味深い症例の検討。
一脳ドック受診時正常で、脳動脈瘤が出現した症例を中心に一
医療法人社団美心会 黒沢病院附属ヘルスパーククリニック高崎健康管理センター 脳神経外科 大森 重宏
- 07-6 3D-TOF MRA 画像解析による M1 蛇行度と中大脳動脈瘤に関する検討
医誠会病院 脳神経外科/大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 木谷 知樹

9:40~10:20 一般演題8:非・未破裂脳動脈瘤2

座長:山城 重雄(済生会熊本病院脳卒中センター 脳神経外科)

- 08-1 未破裂脳動脈瘤(UIA)の画像経過観察は破裂予防に有効か、PHASESスコアをもとにした検討
医誠会病院 脳神経外科 松本 勝美
- 08-2 ガイドラインに準じた未破裂脳動脈瘤の治療によってくも膜下出血は減少しているか?
日本赤十字社 北見赤十字病院 脳神経外科 木村 輝雄
- 08-3 未破裂脳動脈瘤経過観察中のくも膜下出血初発および出血既往のある再発例についての検討
北里大学医学部 脳神経外科 小泉 寛之
- 08-4 未破裂脳動脈瘤治療がSAH発症に及ぼす影響 一山梨大学関連病院20年の検討一
山梨大学医学部 脳神経外科 吉岡 秀幸
- 08-5 動脈解離が疑われた短期間でのde novo 動脈瘤破裂症例
兵庫県立加古川医療センター 脳神経外科 相原 英夫

12:00~13:00 ランチョンセミナー4

【脳神経外科領域講習対象】

座長:渡邊 一夫(一般財団法人 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院)

- LS4-1 頸動脈病変に対するSMI, Smart fusionの臨床応用
秋田大学大学院医学系研究科・医学部 循環器内科学 佐藤 和奏
- LS4-2 PET 総合検診におけるCanon Vantage Elan 1.5Tの使用経験 ~認知症リスク検診の試み~
医療法人西隆会 厚生仙台クリニック 山口 龍生
- 共催:キヤノンメディカルシステムズ株式会社

14:00~15:05 一般演題 9：脳虚血・頸動脈病変

座長：上山 憲司（医療法人医仁会 中村記念病院）

- | | | |
|------|--|-------|
| 09-1 | 脳卒中発症における気象変動および前線通過の影響
広島大学大学院 脳神経内科学／大田記念病院 脳神経内科 | 下村 怜 |
| 09-2 | 虚血が血管周囲腔拡大に及ぼす影響
札幌医科大学医学部 脳神経外科 | 三上 毅 |
| 09-3 | 頸動脈撮影における MRI の有用性
医療法人社団 磯部クリニック | 後藤 拓也 |
| 09-4 | 脳ドック受診者における危険因子と動脈硬化に関する検討
医療法人恕泉会 内田脳神経外科 検査科 | 池 まや |
| 09-5 | 頸動脈エコーで検出される無症候性プラーク病変の危険因子
盛岡市立病院 診療部 神経内科 | 佐々木一裕 |
| 09-6 | 頸動脈狭窄に対する血行力学的脳梗塞のリスク予測
洛和会音羽病院 脳神経外科 脳卒中センター 正常圧水頭症センター／
東京大学大学院情報学環・学際情報学府 生産技術研究所 | 山田 茂樹 |
| 09-7 | 前回脳ドックから2年間で頸動脈高度狭窄を来たした1例
雄勝中央病院 脳神経外科 | 國塚 久法 |
| 09-8 | 無症候性頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術の中長期成績
神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 | 堀内 一史 |